

部局名	教育委員会	所属名	公民館	所属長名	齋藤 清美	電話	485-4811
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3892	事務事業名称	公民館維持管理事業				短縮コード	経常	3892	臨時	3893	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	公民館費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	社会教育法、公民館の設置及び運営に関する基準、八千代市立公民館の設置及び管理に関する条例、八千代市立公民館管理規則								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
・事業概要 ①施設・設備の提供 ②施設・設備の修繕、清掃等 ・事業を開始したきっかけ 市の人口増加に伴い増大する市民の学習ニーズに対応するため社会教育の専門施設が必要となったことから、昭和52年に大和田公民館が設置された。続いて1年ごとに阿蘇・高津・勝田台・八千代台・村上・睦の順で設置が進み、その後、平成元年に八千代台東南、平成16年に緑が丘公民館が設置され、現在の市内の公民館数は9館となっている。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	02	人間尊重都市をめざして					
・利用者の高齢化が進んでいる。 ・外国人が増加している。 ・青少年の居場所づくりに、施設整備を含め進めていく					大項目(節)	02	生涯学習					
					中項目	02	社会教育					
					小項目(施策)	02	社会教育施設の整備					
					細項目	01	公民館・図書館の整備					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～			計画事業費	千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	生涯学習をしている。また、しようとする市民。						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: ①施設・設備の提供(サービス業務) ②施設の修繕、清掃等 ※平成19年度に計画していること: ・平成17年度まで生涯学習課(現・社会教育課)で行っていた財務・契約事務の集中処理について、平成18年度より八千代台東南公民館で行う。 ・その他は平成18年度に同じ						
意図 (何を狙っているのか)	安全性・利便性を確保し、利用者が安心して利用できる施設が維持され、利用できること。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	生涯学習を行う場として、身近に思ってもらおう。						
区分	単位	17年度	18年度		19年度		
		実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1	生涯学習をしている。また、しようとする市民	人	184,979	186,000	186,650	188,600
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	施設利用日数(開館日数)	日	344	344	345	345
	指標2	23施設利用者数	人	219,186	230,000	236,535	248,362
	指標3						
成果指標	指標1	開館率(開館日数/365日)	%	94.2	94.2	94.5	94.5
	指標2	市民1人当たり施設利用回数(施設利用者数/市民人数)	回	1.18	1.24	1.27	1.32
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3892	事務事業名称	公民館維持管理事業		所属名	公民館	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	36,557	26,888	25,483	38,866
	その他	千円					
主な事業費の内訳		(委託料) 機械警備委託・554千円 日常清掃業務・1,390千円 管理業務・9,144千円 (使用料及び賃借料)・1,385千円		賃金3,294、消耗品費270、燃料費21、光熱水費12,792、修繕料900、手数料104、保険料762、委託料7,360、使用料及び賃借料1,385千円		賃金2,887、消耗品費270、燃料費19、光熱水費11,751、修繕料1,077、手数料165、保険料762、委託料7,171、使用料及び賃借料1,385千円	
人件費 (B)		千円	87,240	87,100	90,640.6	90,640.6	
トータルコスト (A)+(B)		千円	123,797	113,988	116,123.6	129,506.6	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由	
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	上位の施策「社会教育施設の整備」を推進するために、公民館維持管理事業を実施しており、結びついている。	
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある		
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	平成15年に公民館の設置及び運営に関する基準（文部科学省告示）が全面改正され、新たに公民館は青少年、高齢者、障害者、乳幼児の保護者等の利用の促進を図るため必要な施設及び設備を備えるよう努めるものとするという規定がなされたため、これらに対応していく必要がある。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	公民館は社会教育法で、もっぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事業に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助することが禁止されているため、事業の実施主体を全面的に民間事業者に移行する民営化は不可能である。 地方自治法で新たに定められた指定管理者制度により公益法人やNPOに公民館の管理運営を全面委託することは可能であるが、公民館の機能である教育機能と地域コミュニティ形成機能の両機能を果たすことができる公益法人やNPOが本市には存在しないため、現時点では指定管理者制度の導入も難しい。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい	生涯学習やNPOという概念の出現により、施設利用対象者としての「社会教育関係団体」の定義を見直す必要が出てきている。これについては、本来の趣旨である教育活動（人の精神的または身体的な育成をめざして、人を教え導くことを目的としたもの）を主目的としている団体に限定する方向に進めるか、教育的な意図は少なくとも公益的な活動を行っている団体であれば全て含む拡大方向に進めるか2つの方向性がある。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 見直す必要がある		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある		
		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 可能性がない		
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	・現在、公民館の施設・設備の使用は緑が丘公民館の集会ホールなど一部を除き無料となっているが、これを有料化し徴収した使用料を施設の修繕料や光熱水費に当てることにより、経費の削減を図り効率性を向上させることができる。 ・業務プロセスの見直しについては実施済み（9館の財務・契約事務を1か所で集中処理し、各種の業務委託について一括契約することにより個別に契約する場合に比べて契約単価の削減を図るとともに事務処理に係る人件費についても削減している）であるが、各館ごとに契約期間が異なっている賃貸借契約や業務委託契約について、契約期間の終了にあわせて全館または複数館の一括契約に切り替えることによりさらなる経費の削減を図る。	
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用		
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し	類似事務事業名称	1	実施主体 (所管部署)
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し		2	実施主体 (所管部署)
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し			
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法			
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	<input checked="" type="checkbox"/> ある	公民館の全施設の使用有料化については、市民の理解等を十分に得る必要がある。		
	<input type="checkbox"/> ない			

コード	3892	事務事業名称	公民館維持管理事業			所属名	公民館																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他		・各館ごとに契約期間が異なっている賃貸借契約や業務契約について、契約期間の終了に合わせて全館または複数館の一括契約する方向性を更に進め、経費の削減を図る。また、現在公民館の施設・設備の使用は緑が丘公民館の集会ホールを除き無料となっているが、老朽化した館の施設整備の状況を見ながら、受益者負担という考え方で有料化し、徴収した使用料を施設の修繕や光熱水費に充てることにより、経費の削減を図り、効率性を向上させることができる。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・公民館運営事業、維持管理事業のいずれの事業もここ2～3年で一定の改善・改革を進めることができ、経費削減・成果向上という実績を示すことができた。今後も、更なる改善・改革を摸索しながら事業を進めていく。		
		経 費																										
		削 減	不 変	増 加																								
成 果	向 上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
公民館の老朽化への対応と、施設整備の充実。	

所属長コメント	・公民館予算は、運営事業・維持管理事業を併せると16年度から18年度にかけ概ね半減している。しかし、それぞれの事業において例えば、「ボランティア講師登録制度」を活用すること、夜間開館について職員による対応を考えるなど、様々な自助努力、創意工夫によりコストを削減し成果を上げることができた。		
評価調整委員会意見	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続		
	対象・意図を見直すことにより事業目的を明確にした後、有効性・効率性向上のための取り組みを事業目的に沿って順次改革・改善を実施していくべき。		